クリエイティブ京都/ルなて Management & Technology for Creative Kyoto



- 01 | シリーズ"京の技" 一朝日レントゲン工業(株)
- 03 "けいはんな発"元気な企業一日本制御(株)
- 「京都中小企業事業継続支援センター | 開設のお知らせ 05
- 06 経営者育成大学開講のご案内
- 平成25年度「外国出願支援事業 | 第2次募集のお知らせ 07
- 京都府元気印中小企業認定制度・経営革新計画承認制度のご案内 08
- 設備貸与制度 0.9
- 設備貸与企業紹介 -- (株)リブアート 10
- 産学公連携事例―テクノ(株)「未開拓市場への挑戦「メタボ」から「ロコモ」へ」 11
- ハイテク技術巡回指導のご紹介 13
- 14 京都陶磁器釉薬セミナーのご紹介
- 研究報告「紅芋由来アントシアニンの保存性に関する研究」 15
- 17 受発注あっせん情報
- 19 行事予定表

京都府産業支援センター 公益財団法人 京都産業218 京都府中小企業技術センター





優れた技術・製品の開発に成果をあげ 京都産業の発展に貢献した中小企業の紹介

平成24年度「京都中小企業技術大賞」を受賞された企業の概要、受賞の対象となった技術・製品について、代表者と開発に携わった技術者にお話をうかがいます。

第1回

朝日レントゲン工業株式会社



代表取締役社長 中村 通 氏

歯科診療に用いる3次元画像を提供する X線CT診断装置『AUGE (オージェ)』

国内の歯科用X線撮影 装置の進化を牽引

当社は1956年、歯科用X線撮

影装置の専業メーカーとして創業しました。その歩みは開発の歴史 そのものであり、歯科診療における画像診断技術の進化の歴史と ともにあります。

最初に手掛けたのは、3×4cmのフィルムを口の中に入れて撮る、デンタルと呼ばれる撮影を行うための装置です。ポジショニングが難しいという問題があり、それに代わるものとして期待されたのが、すべての歯を一度に撮れるパノラマ撮影でした。おそらく世界的にパノラマ写真を撮るためのX線撮影装置の研究が同時進行していた中で、1969年、当社が国内で初めてその製品化に成功。また、矯正治療の際に用いるX線撮影モードとして、頭骨全体を撮るセファロ撮影というものがありますが、1973年には、このセファロ撮影機能を搭載したパノラマX線撮影装置も発売しました。

現在、パノラマ撮影はほぼすべての歯科医院で導入されているものの、デンタル撮影のような鮮明な画像は得られません。そこで次に注目されたのが、3次元画像を撮るCT撮影です。歯科用CTの研究は、1990年代前半から世界的に進められていたのではないかと思います。当社は大阪大学との共同研究を重ね、2004年、当時としては画期的な、一度の撮影で全ての歯の3次元データを取り込める装置を完成させました。

歯科診療に必要なX線撮影機能の一体化を実現

今回受賞した「歯科用アーム型X線CT診断装置『AUGE(オージェ)』」は、歯科診療で必要とされるX線撮影のほとんど、すなわち CT撮影、パノラマ撮影、セファロ撮影を1台で行うことができる オールインワンシステムです。

開発のきっかけは、歯科用CTが個人経営の歯科医院から導入されたという背景にあります。当時、インプラント治療が主に歯科医院で行われており、その際、2次元の画像に比べてより精度の高い診断が可能となる3次元画像は不可欠だったからです。しかしながら、歯科医院に大きな装置や複数の装置を置くことはできません。全国に約6万7千軒ある歯科医院への普及に向けて、2006年頃か

ら開発に着手。発売した2008年当時には、3つの撮影機能を網羅した装置はまだありませんでした。診断精度の向上をバックアップする高精細画質を実現しながら、患者さんに威圧感を与えない曲線的なフォルムやカラー、また、オペレーターが患者さんを正面に見ながらポジショニングを行える使い勝手の良さを併せ持つ、患者さんにもオペレーターにも優しいデザインを追求しました。

機構的強度と曲線的かつコンパクトな設計を両立

『AUGE』の開発で最も重視したのは、創業以来のテーマでもある、いかに綺麗な画像を得られる装置を作り上げるかという点です。撮影の際、患者さんの背丈に合わせてX線発生器などを備えた撮影ユニットを上下させますが、このときに装置が揺れると、X線のデータは1mm以下の精度で撮影する必要があるため、画像がぼけてしまいます。またCT撮影においては、撮影機能部分のアームを360度回転させながら撮影する方式を採用していますが、アームが水平に回らなければ、画像にブレが生じます。こうした課題の解決には、装置全体や各機構に安定性や強度を持たせることが求

められます。それらを最大限に高めつつ、今までにないような丸みを帯びたデザインやコンパクトな設計にマッチングさせる過程は、大変な苦労を伴いました。また、装置が安定性に優れていても、患者さんが撮影中に動いてしまうと意味がなくなるので、患者さんを固定する頭部固定具も大事な機能の一つです。これまでに培ったノウハウを活かしながら実験を繰り返し、現在の形に仕上げました。納入先の大学からも、「患者さんが動くトラブルが皆無に近い」という評価をいただいています。

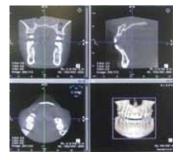
多彩な撮影モードを備えた歯科用アーム型 X線CT診断装置『AUGE(オージェ)』



歯科診療に特化したソフトウエアも開発

CTは装置とソフトウエアによって構築されたシステムであり、取り込んだデータをいかにブレの少ない3次元画像に再構成するか、また、その3次元画像をいかに有用な形で表示するかが問われますから、それらの画像処理を担うソフトウエアは極めて重要な機能の一つです。『AUGE』に搭載しているのは、当社オリジナルの歯科用デジタル画像情報ソフト『NEO PREMIUM』。装置そのものやその他の歯科用デバイスの操作、画像の取り込み・加工、患者情報の一括管理ができるほか、操作性やデザイン性も備えており、2010年度のグッドデザイン賞を受賞しました。3次元画像を簡単かつ自

在に回転させることができ、 医師が診断しやすく、患者さんが見ても分かりやすいので、インフォームド・コンセントの実践にも活用できます。ただし、あくまでも撮影時に綺麗な画像を得ることが大前提となりますから、今回、装置を評価していただけたことを、大変うれしく思っています。



抜群の操作性を誇る歯科用デジタル画像 情報ソフト『NEO PREMIUM』を搭載

治療も含めた統合的な画像診断の 実現をめざして

2012年8月、『AUGE』の進化版として、より小型で、一度により 広範囲のデータを取り込める『AUGE SOLIO』を発売しました。今 後も、クオリティの高い画像が得られるコンパクトで軽量な装置と、 X線が透過しない金属物による陰影を大幅に低減できるような画 像再構成ソフトの開発に取り組む姿勢に変わりはありません。目標 として掲げているのは、歯のカルシウム量を診断できるような高精度のCT撮影の実現や、他社との共同研究などにも積極的に取り組み、治療も含めた統合的な画像診断が行える装置を扱うビジネスの領域に進むことです。被ばくの問題などを解決しながら、CTを中心とする多種多様な機能を備えた複合装置を作り上げることができれば、歯科医院におけるCT普及率を100%にできるのではないでしょうか。そんな心意気を持ち、医療発展の一助となる企業であり続けたいと考えています。

技術担当からひとこと

『AUGE』は、撮影時の患者さんやオペレーターの負担を軽減させるために、患者さんから見える面の配色を水色にしたり、オペレーターが患者さんを見ながら全てのスイッチを操作できるようにしたりと、患者さんやオペレーターの方の目線に立った、今まで当社にはなかったアールを多用したデザインを採用しています。苦労したのは、3種のX線撮影を行うために必要なさまざまなセンサ、当社が重点を置い

ている画質、強度や使い勝手といった多様な要素を、いかにこのデザインのなかに集約するかという点です。デザイナーの方とやりとりを重ねながら進めました。

患者さんにとって有益な装置を作るうえで、いかにX線の照射線量を少なくし、画質を高めるかというのは永遠の課題です。そこに注力すると同時に、もっと軽量ながら、絶対に画像には影響しない頑丈さも備えた装置を開発していきたいと思っています。



執行役員 技術部 部長 廉谷 仁民 氏

Company Data

朝日レントゲン工業株式会社

代表取締役社長/中村 通

所 在 地/京都市南区久世築山町376-3

資 本 金/1億円

事業内容/歯科用を中心とするX線撮影装置の開発・製造・販売、デジタル画像 情報ソフトの開発・製造・販売、非破壊X線検査装置の開発・製造・販売

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 連携推進部 産学公・ベンチャー支援グループ TEL: 075-315-8677 FAX: 075-314-4720 E-mail: sangaku@ki21.jp



中小企業人財確保センター (京都ジョブパーク 企業支援コーナー)

TEL: 075-682-8948 FAX: 075-682-8949 きょうと就職支援 net: http://www.shusyokusien.net/ 〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 (市バス九条車庫南側) 京都テルサ西館3階 ご利用時間 / 【月曜日~金曜日】 午前9時~午後7時 【土曜日】 午前9時~午後5時 日曜日・祝日・年末年始は休業



けいはんな発、元気企業

けいはんな支所では、ビジネスマッチング等財団事業の窓口機能として、地域内の企業をサポートしています。「"けいはんな"発、元気企業」シリーズでは、"けいはんな"で生まれ順調に育っている企業、また、他の地域からけいはんなに移転されてきた元気な企業を紹介いたします。

高い技術力と専門性で、 高品質の組込みソフトウェアを開発

日本制御株式会社

http://www.nseigyo.co.jp/index.html

制御装置の組込みソフトウェアを受託開発

当社は、マイクロコンピュータを使用した各種制御装置のソフトウェアの受託開発に特化して事業を展開しています。各種機器に内蔵されたマイクロコンピュータを制御する、いわゆる組込みソフトウェアの開発が専門で、とりわけOSを実装した通信機器、制御機器の開発を得意としています。血液や尿の成分分析機器をはじめとした医療用計測器、製鉄所などで用いられる金属成分分析装置などの工業用分析装置、ICカードの読み取り装置や高速道路の電子案内板など各種端末の通信制御装置など、手がける領域は多種多様。お客様の依頼でこれまでに開発した制御装置は、80品目以上におよびます。

当社は1984(昭和59)年、東大阪市で創業しました。3年後に現在の事業の中核となる計測制御ソフトウェアの開発手法を確立したことが、事業拡大の契機になりました。1997(平成9)年に本社を奈良市へ移転。さらに2007(平成19)年、京都府と精華町両自治体の支援を受け、京都府精華町けいはんな学研都市の中心地に位置する「けいはんなペンチャービレッジ」内に拠点を移しました。

ハードウェアにも精通し、高い品質を確保

組込みソフトウェアは、インターネット接続が当たり前のパソコンとは 異なり、一度装置に内蔵されるとプログラムの書き換えを容易に行えな いことが多く、些細な誤作動でも製品の信頼を失墜させる事態を招き かねないため、極めて高い品質が要求されます。装置の稼動上想定し 得るあらゆる異常状態を検討し異常状態の検出方法や回復方法を考 慮しながら開発を進めるには、ソフトウェアのみならず、ハードウェアについても熟知している必要があります。

創業以来約30年にわたって組込みソフトウェアに特化して実績を重ねてきた当社の強みは、ソフトウェアに関する高度な設計技術とノウハウを蓄積していることに加えて、お客様が製造するハードウェアにも精通していることです。たとえば、装置の使われる環境を考慮して装置の安全性を高めるためのソフトウェア上の工夫を凝らすことはもちろん、自社でオシロスコープなどの機器を使いハードウェアの不具合を発見するなど、ソフトウェアという一つの視点だけにとどまらず、製品全体の広い視点を持つことで、高い信頼性を実現します。

製品が完成するまでは試行錯誤の連続です。お客様と綿密な話し合いを重ね、お客様も気づかない製品仕様の矛盾や落とし穴を見つけ、課

題が見つかった時にはすぐにお 客様のもとに駆けつけ、解決策 を検討するなど、柔軟できめの 細かい対応も、高い評価と信 頼につながっています。

当社が創業時より目標に掲げているのが、「医療機器開発で社会に貢献する」ことです。わずかな誤作動が人命に直結する医療機器には、それだけ高い品質と安全性が求



専務取締役 西岡 哲嗣 氏



薄膜技術で 世界の産業科学に貢献する

私たちの快適な暮らしを支える半導体や電子部品。スマートフォンや電気自動車にも使われる 非常に身近な存在です。その加工のために半導体製造装置は使われています。

1979 年に京都に設立して以来、私たちは、半導体製造装置を世界中の生産現場や研究者の皆さまに提供してきました。環境負荷低減に寄与するパワー半導体や LED といったグリーンデバイス分野へも、独創的なプロセスソリューションを提案することで、低炭素社会の実現に貢献しています。

これからも、薄膜技術のパイオニアとして世界の産業科学の未来を明るく照らし続けていきます。

サムコ 株式会社

JASDAQ 証券コード 6387 www.samco.co.jp

本 社 〒612-8443 京都市伏見区竹田藁屋町 36 TEL(075)621-7841 FAX(075)621-0936





められます。当社の開発するすべての ソフトウェアにおいて、そうした医療 機器に十分導入可能な品質水準を 達成することを目指し、技術研鑽を

重ねています。ソフトウェアの品質基準を示すCMMIの最高レベル5を取 得することを視野に入れ、設計手法の開発・改良にも尽力しています。

ソフトからハードまで製品の自社開発を目指す

当社では、受託開発にとどまらず、ソフトウェアの自社開発にも積極的 に取り組んでいます。リアルタイムOS"RMxxx"もその一つです。高速処 理が求められる通信制御や計測制御装置用に当社が独自に開発しま した。マイクロプロセッサの能力を最大限に発揮できるよう設計に工夫 を凝らしたことで、多重タスク制御や多重割り込み管理も容易に実現で きます。現在、通信・計測制御装置だけでなく、多様な制御システムで活 用していただいています。

さらに、独自に開発を進めているのが、「ペット用CTスキャナー」です。 多くの人にとっていまやペットは家族同様の存在。ペットの高度医療に 対するニーズも高まっています。

動物を対象としたCTスキャナーの開発には、まだ克服すべきさまざまな 課題があります。その一つが、小型化です。横たわった人間がすっぽり収 まる一般的なCTスキャナーでは、大きすぎて動物病院などに設置する ことは困難です。さらに大きな課題は、CTを撮影する間、被験者である 動物をおとなしく横たわらせておくのが難しいことです。動物をCT撮影 する場合は、麻酔剤を投与するのが一般的ですが、これにはリスクが伴 います。こうした課題を解決するため、私たちは撮影速度の高速化と機 器の小型化を実現するCTスキャナーを開発しようと構想しています。

これからも持続的に発展していくために、今後も新しい技術の創造に 力を注いでいきます。さらに長期的には、ソフトウェアのみならず、それを内 蔵するハードウェアの開発までも自社で手がけることを展望しています。

ものづくり企業とのネットワークが広がった

奈良県から京都府の「けいはんなベンチャービレッジ」への移転を決

めた理由の一つは、けいは んな学研都市に大手メー カーの研究所や拠点が集積 していることでした。京都には 世界にも名を馳せるものづく り企業が数多くあります。この 場所に拠点を構えたことで、そ うした活気のあるものづくり企 業の若手研究者と交流する機 会に恵まれました。新しい技術 を生み出していく上で、大きな 刺激を受けています。



常務取締役 西岡 仁嗣 氏

また京都産業21が主催するさまざまなセミナーや講座に参加できる ことも、ありがたいと感じています。これまでに「若手リーダー塾」や「経 営者育成大学」などの講座を受講。経営者としてのノウハウを学ぶだけ でなく、業種を超えてさまざまな企業の若手経営者と親交を深め、苦労 や悩みを共有し、情報を交換できたことが大きな収穫でした。業界を超 えて広がったネットワークが、貴重な財産になっています。

「技術力」を提供する当社では、「人」が生命線です。優秀な人材の確保 が最大の課題。そのために若い技術者が当社の技術に誇りを持って生 き生きと働ける職場環境づくりに努めています。京都産業21でも、企業 間のニーズのマッチングや人材採用などの面でもサポートしていただけ たらと期待しています。

Company Data

日本制御株式会社

代表取締役/西岡 誠氏

在 地/京都府相楽郡精華町光台3丁目2-11 (関西文化学術研究都市)

話/0774-95-0201

立/1984年(昭和59年)5月

事業内容/・電子計算機を利用した自動制御シス テムの開発及び開発作業に伴うコン サルテーション

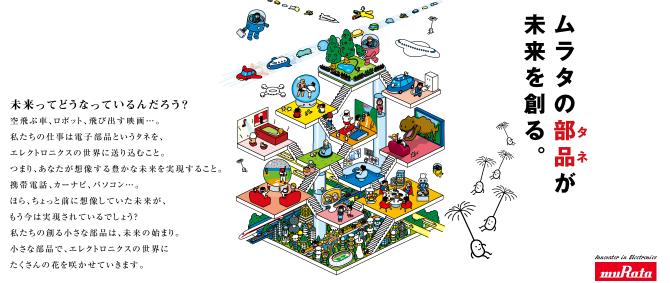
・電子計算機を利用した自動制御装置 及び通信制御装置のソフトウェアの開 発、購入及び販売

・その他制御装置の製造、購入及び販売



お問い合わせ先

(公財)京都産業21 けいはんな支所 TEL:0774-95-5028 FAX:0774-98-2202 E-mail:keihanna@ki21.jp



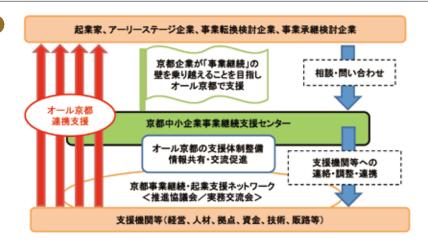
株式会社村田製作所 本社:〒617-8555京都府長岡京市東神足1丁目10番1号 お問い合わせ先:広報部 phone:075-955-6786 http://www.murata.co.jp/

村田製作所

「京都中小企業事業継続支援センター」 開設のお知らせ

(公財)京都産業21では、この度、起業家及び中小企業の皆様に対する事業継続についての支援をよりいっそう強化していくため、京都府と連携して、「京都中小企業事業継続支援センター」(以下「センター」という)を開設し、6月3日から運営開始いたしましたので、お気軽にご相談ください。

(支援スキーム)



支援内容

センターでは、コーディネータ等が起業家及び京都府内に事業所のある中小企業(法人、個人)の皆様からの相談に応じて、府内の商工会、商工会議所をはじめ関連の産業支援機関や金融機関等、関係団体と緊密に連携協力を図りつつ、オール京都のネットワーク体制により、起業、事業承継、事業転換等に取り組む中小企業の皆様が抱えている"事業継続の壁"について、伴走型支援を行います。

センターの相談時間/平日の午前9時~午後5時(土・日曜日、祝日を除く、ただし12時~13時は昼休み)

お問い合わせ先

京都中小企業事業継続支援センター((公財)京都産業21内) TEL:075-315-8897 FAX:075-315-8926 E-mail:continue@ki21.jp



会社の次代を担う後継者の育成を支援いたします!!

育成大学を開講します!

後継者のための

現在、多くの中小企業では"事業承継"の時期にさしかかっており、経営者の高齢化が進む一方で後継者の確保が困難な状 況にあります。

(公財)京都産業21では、(一社)京都府中小企業診断協会との共催により「経営者育成大学」を開講します。この研修では事 業承継を成功させるため、経営計画の作成、財務、人材のほかイノベーションに取り組むための経営革新計画等国及び京都 府の施策活用のカリキュラムに加え、実践も交えて実施します。これから事業を受け継ぐ方、既に受け継いだものの経営者と して更にスキルアップを図りたい方、この機会にご参加ください。

開催日程: 平成25年7月6日(土)(初回)~10月20日(日)

(開催については合計8回、うち2回は1泊2日の研修です)

場 所:第1回 京都・烟河(旧亀岡ハイツ)[宿泊研修][京都府亀岡市本梅町平松泥ケ淵1-1]

> 第2~7回 京都府産業支援センター[京都市下京区中堂寺南町134] JR嵯峨野線 丹波口駅、市バス京都リサーチパーク前下車 5分 ※無料駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。 (駐車料金の割引もありません)

第8回 会場は選定中、後日決定します。[宿泊研修]

講 師:中小企業診断士((一社)京都府中小企業診断協会との共催により京都府内の 中小企業への指導・支援に実績のある中小企業診断士が務めます)

対 象:京都府内の中小企業の後継者もしくは事業継承後3年以内の方で 全てのカリキュラムに参加できる方

員:上限25名 定

参加費:無料(なお、宿泊研修に伴う経費ついては各自ご負担いただきます)

申込締切:平成25年6月25日(火)

(申込締切日前であっても定員になり次第、締め切らせていただきます。) ※5月30日現在、17名の申込です







研修生の事例発表

日程・カリキュラム

	ロ性・カラキュノム				
	日時	テーマ	目的•成果		
1	7月 6日(土) 10:00~12:00 13:00~18:00	オリエンテーション	研修全体の概要と受講後の成果の想定、前年度受講生の体験談		
		リーダーシップ論①	経営者としてのリーダーシップを発揮する方法、経営の難しさ・楽しさを知る		
	7月 7日(日) 9:00~12:00 13:00~17:00	リーダーシップ論②	経営者として経営及び経営管理の意義を理解し、実践の感覚を身につける		
		リーダーシップ論③	経営者としての感覚を体験型研修で体験し、資質を身につける		
2	7月24日(水) 18:00~21:00	経営戦略策定と経営管理	経営環境分析、経営戦略・方針立案、経営計画の作成と実行		
3	8月 7日(水)18:00~21:00	財務と会計管理の基礎	財務諸表の基礎、資金繰り管理、借入の基本、管理会計の進め方等		
4	8月20日(火)18:00~21:00	営業・マーケティング戦略	営業方法、販売計画・活動の改善策		
5	9月 4日(水)18:00~21:00	人材マネジメント	人事労務管理(人材採用·育成·教育、人事考課等)		
6	9月18日(水)18:00~21:00	IT経営の知識と実践	情報戦略策定、情報管理、ITの基礎、社内システム構築方法、 ネット活用による販路開拓方法、ソーシャルメディアの基礎と活用等		
7	10月 2日(水)18:00~21:00	経営革新の進め方と 京都府の支援策	イノベーションとは何か、どのように進めるのか、イノベーションに必要な 知識・ノウハウ及びイノベーションを支援する京都府の支援策についてなど		
8	10月19日(土)10:00~18:00	受講者をグループ分けし、研修で培ったことを活かしケース事例により、仮想の事業計画、 アクションプラン作成を事例を用いて体験する。			
	10月20日(日) 9:00~17:00	作成した計画・アクションプランの発表・研修のまとめ			

詳細及びWeb申し込みはこちらから → http://www.ki21.jp/okyaku/seminar/keieisyadaigaku.html

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 お客様相談室 TEL:075-315-8660 FAX:075-315-9091 E-mail:okyaku@ki21.jp

平成25年度「外国出願支援事業」第2次募集のお知らせ

(公財)京都産業21では、知的財産権を活用して海外の出願国において事業展開を行う府内中小企業者の皆様を支援するため、外国出願支援事業の第2次募集を実施します。

1. 内容

外国特許庁への特許、実用新案、意匠、商標及び、冒認商標の登録・出願に要する経費の一部を助成します。

2. 公 募

(1)受付期間 平成25年7月1日(月)~7月19日(金)

(2)応募資格

- ■京都府内に本社を置く中小企業者
- ■申請書提出時点において日本国特許庁に既に特許出願等(PCT出願を含む)を行っている出願であって、以下のいずれかに該当する方法により、平成26年2月末までに外国特許庁へ同一内容の出願を行う予定であること。
 - ・パリ条約等に基づき、優先権を主張して外国特許庁への出願を行う方法
 - ・特許協力条約に基づき、外国特許庁への出願を行う方法(PCT出願を同国の国内段階に移行する方法)
 - ・マドリッド協定議定書に基づき、外国特許庁への出願を行う方法
- ■過去に地域中小企業外国出願支援事業に採択された企業も対象となります。 (前年度と同一出願の場合は案件ごとに前年度助成額と合わせた上限があります) 【実施要領及び申請書ダウンロード】 http://www.ki21.jp/information/tokkyo/

(3)助成内容 ■採択予定件数 特許7件 実用新案2件 意匠2件 商標及び冒認商標7件

- ■助成率 1/2以内
 - ■企業の助成金総額 300万円以内(消費税等を除く)
 - ■出願別の助成金額 (イ)特許 150万円以内/件
 - (ロ)実用新案、意匠または商標(冒認対策商標は除く) 60万円以内/件
 - (八)冒認対策商標 30万円以内/件
 - ■助成対象経費 外国出願料・現地代理人費用・国内代理人費用・翻訳費用 など

前年度と同一企業かつ同一出願の場合は、案件ごとに前年度助成額と合わせた上限があります。

(特許出願:150万円、実用新案、意匠、商標:60万円、冒認商標:30万円)

(4)採択決定 審査日 平成25年8月8日(木)(予定)

(5)提出方法 持参又は郵送(7月19日の消印有効)。

持参の場合の受付時間は、平日の午前9時~正午及び午後1時~午後5時。※提出は下記まで。

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 連携推進部 産学公・ベンチャー支援グループ TEL:075-315-9425 FAX:075-314-4720 E-mail:sangaku@ki21.jp

平成25年度 特許等取得活用支援事業(京都府) 近畿経済産業局委託事業

知財総合支援窓口

無料で知的財産に関する課題解決を支援します!

- ◆ 国内や海外に特許を出願したい
- ❖ 海外展開の支援をして欲しい
- ❖ 類似品や類似名称の調査をしたい
- ❖ 権利侵害に対応したい
- ◆◆ ライセンス契約や技術移転の支援をして欲しい 等

知的財産でお悩みの中小企業や個人事業主の皆様まずはお気軽にご相談下さい!

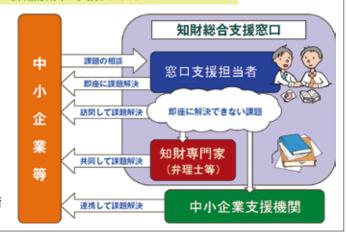
一般社団法人

京都市下京区中堂寺南町134

京都発明協会

京都リサーチパーク内京都府産業支援センター2階

TEL: 075-326-0066



京都府元気印中小企業認定制度・ 経営革新計画承認制度のご案内

~イノベーションに取り組む府内中小企業の方々を応援します!~

京都府元気印中小企業認定制度

京都府中小企業応援条例に基づき「研究開発等事業計画」を 京都府知事が認定する制度です。

京都府内に事業所のある中小企業(法人・個人)、組合等、有限 責任事業組合(LLP)

- ①新たな技術の研究開発及び事業化
- ②役務の新たな提供方式
- ③新たな商品の研究開発や生産
- ④新たな役務の研究開発や提供
- ⑤商品の新たな生産、販売方式
- ⑥事業化に必要な需要の開拓
- ⑦独自の技術等の高度化による新たな需要の開拓

認定企業に対する支援(ご利用には、別途審査があります

- ■京都府中小企業融資制度-経営発展支援融資-
- ■補助金(成長分野認定育成事業、育成型設備投資支援事業新分野進出型)
- ■不動産取得税の軽減措置
- ■中小企業チャレンジ・バイ(販路開拓支援)

詳細はこちら: http://www.ki21.jp/nintei/

経営革新計画承認制度

「中小企業新事業活動促進法」に基づき、京都府知事等が事業 者の「経営革新計画」を承認する制度です。

この法律では、「経営革新」を「事業者が新たな事業活動を行う ことにより、その経営の相当程度の向上を図ること」と定義して います。

対象事業

- ① 新商品の開発又は生産
- ② 新役務(サービス)の開発又は提供
- ③ 商品の新たな生産又は販売方式の導入
- ④ 役務の新たな提供方式の導入その他新たな事業活動 上記が盛り込まれており、経営の相当程度の向上が見込めるプ ランである事業

承認企業に対する支援(ご利用には、別途審査があります

- ■京都府中小企業融資制度-経営発展支援融資-
- ■政府系金融機関による各種低利融資制度
- ■信用保証の特例
- ■特許関係料金減免制度
- ■中小企業チャレンジバイ(販路開拓支援)他

詳細はこちら: http://www.ki21.jp/information/sinpou/

相談・申請窓口 ※まずは、該当する窓口へご連絡ください。

京都市、向日市、長岡京市、大山崎町の方	公益財団法人京都産業21 経営革新部 TEL:075-315-8848
宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村の方	京都府山城広域振興局 商工労働観光室 TEL:0774-21-2103
亀岡市、南丹市、京丹波町の方	京都府南丹広域振興局 商工労働観光室 TEL:0771-23-4438
福知山市、舞鶴市、綾部市の方	京都府中丹広域振興局 商工労働観光室 TEL:0773-62-2506
宮津市、京丹後市、与謝野町、伊根町の方(織物業・機械金属業関係を除く)	京都府丹後広域振興局 商工労働観光室 TEL:0772-62-4304
宮津市、京丹後市、与謝野町、伊根町の方(織物業、機械金属業関係)	公益財団法人京都産業21 北部支援センター TEL:0772-69-3675

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 経営革新部 経営企画グループ TEL: 075-315-8848 FAX: 075-315-9240 E-mail: keieikikaku@ki21.jp



はかりしれない技術を、世界へ。



X線異物検出装置「IX-Gシリーズ」 食品ラインの安全・安心に貢献しています

株式会社イシタ" 京都市左京区聖護院山王町44番地 http://www.ishida.co.jp

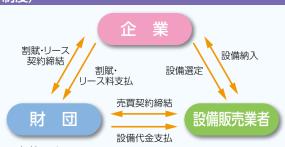
設備投資なら、財団の割賦販売・リース

設備貸与(割賦販売・リース)制度〈小規模企業者等設備貸与制度〉

企業の方が必要な設備を導入する際、財団がご希望の設備をメーカーやディーラーから購入し、その設備を長期かつ低利で「割賦販売」または「リース」する制度です。

■ご利用のメリットと導入効果

- ●信用保証協会の保証枠外でご利用できます。
- ●金融機関借入枠外でご利用できます。
 - →運転資金やその他の資金調達に余裕ができます。
- ●割賦損料率・リース料率は固定
 - →安心して長期事業計画が立てられます。先行投資の調達手段として有効です。



区分	割賦販売	リース	
対象企業	原則、従業員20人以下(ただし、商業・サービス業等は、5名以下)の企業ですが、最大50名以下の方も利用可能です。 **個人創業1ヶ月前・会社設立2ヶ月前~創業5年未満の企業者(創業者)も対象です。		
対象設備	機械設備等(中古の機械設備、及び、土地、建物、構築物、賃貸借用設備等は対象外)		
対象設備の金額 100万円~8,000万円/年度まで利用可能です。(消費税込み)			
割賦期間及びリース期間	7年以内(償還期間)(ただし、法定耐用年数以内)	3~7年(法定耐用年数に応じて)	
割賦損料率及び月額リース料率	年2.50%(設備価格の10%の保証金が契約時に必要です)	3年 2.990% 4年 2.296% 5年 1.868% 6年 1.592% 7年 1.390%	
連帯保証人	原則1名(法人企業の場合は代表者、個人事業の場合は申込者本人以外の方)でお申し込みできます。		

お支払いシミュレーション・ご利用のご案内

財団HPにてご利用できます。設備金額を入力すると、毎月のお支払金額が表示されます。







■お支払シミュレーション■

月賦・半年賦・リースご利用の際の毎月のお支払いをご自由に試算頂けます。 http://www.ki21.jp/business/setubi/simulation/

()

設備投資の際は、是非一度お問い合わせください。

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 事業推進部 設備導入支援グループ TEL.075-315-8591 FAX.075-323-5211 E-mail:setubi@ki21.jp



公益財団法人京都産業21顧問弁護士 ベンチャービジネス評議会委員 下請かけこみ寺登録相談弁護士

弁護士法人 **日中草**泛寿法律事務所

弁護士法人 田中彰寿法律事務所代表社員 弁護士 田中彰 寿



〒604-0864 京都市中京区両替町通夷川上ル松竹町129番地 電話**075-222-2405**

株式会社リブアート



設備貸与企業紹介

http://www.livart.co.jp/index.html

歳月を超えて長く生き続けるものづくり

当社は1980(昭和55)年の創業以来、住宅や店舗の設計・施工、プロ デュース、家具や小物のデザイン・製作を手がけてきました。「環境」、「空間」 からそこで使われる「モノ」まで、無駄な装飾を廃し、必要な機能を持ちながら も心地良く、時代が変わっても長く生き続けるものを創ることを心がけています。

家具造りにおいては、合板や集成材を用いず、一貫して広葉樹の無垢材 だけを使用するのもそのためです。無垢材とは、1本の原木から使用する形の ままに切り出した材木のこと。天然木にしかない独特の風合いがあり、使い込 むほど手に馴染み、歳月を経るほど色に深みが増し、50年先、100年先も楽し むことができます。

住宅・店舗・家具の受注に加え、ショールームをオープン

住宅や店舗、家具はすべて注文製作です。お客様のご要望、使用する 目的に合わせ、素材選びから意匠、工法まで工夫を凝らし、最良を追求しま す。そうしてご満足いただいたお客様の口コミで顧客を増やしてきました。

加えて2012年、新たな顧客の開拓を目指し、京都市内の寺町通にショー ルーム「木間(common/コモン)」をオープンしました。無垢の木を使った家 具の他、買い求めやすい小物などのオリジナル商品を展示、販売しています。 ショップで無垢材を実際に見て、触ってその良さを実感した方から、新たに家 具や住宅をご注文いただくことも増えてきました。今後もこうした場所を通して、 より多くの方々に無垢材の良さを知っていただけたらと思っています。

新設備を導入し、木屑を暖炉用燃料に再利用

材木を切り、削り、家具や建材を作った後には、たく 木屑をうまく処分する方法はないかと模索していて



思いついたのが、燃料として再利用することでした。

今年1月、京都産業21の割賦販売制度を利用して圧縮固形機を導入。木 屑を固めて暖炉用のブリケット(固形燃料)の製作を始めました。無垢材から 出た木屑は、化学物質などの不純物を一切含まないため、安心して燃やすこ

とができます。加えて広葉樹は燃焼時 間が長く、木の焼ける音や香りも良いの で暖炉に用いるには最適の材料です。 年々入手しにくく、しかも高価になってい る薪に代わる有効な燃料として、今後、 当社が設計やデザインを手がけた暖炉 付きの住宅やピザ窯を所有する店舗に 販売することを計画しています。

本業においても、従来の受注による 設計・施工、デザイン・製作だけにとどま らず、新たな商品の開発にも積極的に 取り組んでいくつもりです。

天然木にこだわる 住宅・店舗、家具作りだから 暖炉用燃料の 製造・販売が可能に

Company Data

代表取締役/谷口 一也 氏

所 在 地/京都市伏見区桃山水野左近東町76

話/075-622-0122 ファクシミリ / 075-623-1580

立/1980年4月 本 金/1,000万円

業 員/9名

営業時間/10:00~18:00(日曜·祝日定休)

事業内容/店舗及び住宅の設計施工、デザイン、プロデュース

ショールーム「木間 (common/コモン)」

京都市中京区寺町通夷川上ル藤木町32

電話/075-222-5201 ファクシミリ/075-222-5200

URL/http://www.common-kvoto.com/

さんの端材や木屑が残ります。端材は小物に再利用 できますが、木屑は焼却し、廃棄する以外に手があり ませんでした。労力もコストもかかる焼却に代わって



